

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

防災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 9 月頃、平成 31 年 2 月頃の 2 回開催

②実施場所又は地域

深江校下各地域および深江小学校

③対象者及び参加人数

参加者 : 深江地域全住民 約 250 名（各回）

スタッフ : 約 60 名（各回）

④実施内容・方法

主として以下の訓練を行う。

- ・各町会から深江小学校までの避難訓練
- ・小学校での避難所開設訓練
- ・体験型訓練（炊き出し訓練、救助体験（AED、ロープ結束）、消火訓練）

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、災害救助部、深江小学校、東陽中学校

(3) 事業目的

災害発生を想定し、避難・救助訓練を実施し、安全で安心なまちづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、アンケートなどの実績等から効果測定を行い、参加者満足度 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

防災についての勉強会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年秋頃

②実施場所又は地域

深江小学校

③対象者及び参加人数

参加者：各町会の町会長、災害本部長、防災リーダー、防犯協会深江支部等 約 50 名

スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

災害対応の経験者、あるいは防災・減災分野に明るい有識者などを講師として招き、勉強会を開催する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会 災害救助部

(3) 事業目的

災害発生時に、より積極的に避難誘導・救護・安否確認・要援護者対応などを行う立場にあるメンバー等への研修を実施することにより、安全で安心なまちづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数等により効果測定を行い、実施回数：年間 1 回以上、参加者数：50 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

青色防犯パトロール

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江地域

③対象者及び参加人数

対象者：小学校児童および深江地域全住民 約 2,500 世帯

従事者：のべ 50 名

④実施内容・方法

主に平日（月曜～金曜）に青色防犯パトロールカーで地域内を巡回し、街頭犯罪の減少を目指す。週 1 回程度の巡回実施を予定。

⑤他団体との連携

防犯協会深江支部

(3) 事業目的

地域に精通した人材が地域内を巡回することにより、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施回数などの実績等から効果測定を行い、年間 50 回以上の実施を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

児童登下校見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）
（7 時 50 分～8 時 30 分・14 時 30 分～16 時 30 分）

②実施場所又は地域

深江小学校下

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童

従事者：深江まちづくり活動協議会 構成団体有志 のべ 480 名

④実施内容・方法

各町会の登下校の危険な場所の誘導と引率を行い、子供たちを自転車及び車から守り、集団登校の注意事項を徹底させる。

⑤他団体との連携

青少年福祉委員、青少年指導員、子ども会

(3) 事業目的

子どもたちを交通事故や自転車との接触事故から守り、安心して明るく楽しい学校生活を送れるように、地域と子どもたちのつながりを強めることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施日数の実績等から効果測定を行い、200 日以上の実施を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、および小学校区全体

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民 約 2,500 世帯 参加者：約 200 人

スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

広報新聞の発行や定期的な図書ボランティアなどを実施し、地域住民と小学生とのふれあいの場づくりを行う。おもな活動として以下を行う。

- ・ はぐくみネット通信の発行（年 2 回）
- ・ 本、絵本などの読み聞かせ学習会
- ・ 学習応援隊による学校図書館支援
- ・ 昔遊び会（コマ回し、かるた、あやとり、折り紙など）
- ・ ふれあい授業（各学年ごとに実施）

⑤他団体との連携

深江小学校、東陽中学校、深江小学校 P T A、深江連合振興町会、深江母子会、学習応援隊、東成区社会福祉協議会、子ども子育てプラザ、深江共育委員会（深江の寺子屋） など

(3) 事業目的

地域に開かれた学校づくりを進め、こどもたちの「生きる力」をはぐくむとともに、学校、家庭、地域が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域における人と人とのつながりによって子どもたちをはぐくむための「教育コミュニティ」をつくることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

はぐくみネット配布部数、各種活動の実施回数等の実績から効果測定を行い、はぐくみネット配布部数：2500 部、活動回数：4 回以上を目標とする

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（はぐくみネット通信）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

世代間交流（かるた大会）

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 31 年 2 月～3 月頃に 1 回開催

②実施場所又は地域

深江会館、憩いの家を中心に、深江地域全体

③対象者及び参加人数

参加人数：深江地域全住民 約 100 名 スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

かるた取りなどを通じて、世代間交流の機会を提供する。下記のプログラムを実施する。
読み手には高齢者を中心にかかわっていただく。

- ・かるた大会（百人一首、ぼうずめくり、ゲーム、紙芝居）
- ・ぜんざいづくり

⑤他団体との連携

民生・児童委員協議会、東成母子会深江支部、食生活改善推進協議会、更生保護女性会、ことぶき会、ふれあい喫茶サロン、東成区社会福祉協議会、子ども子育てプラザ、深江共育委員会（深江の寺子屋） など

(3) 事業目的

高齢者と子どもたちが集まって、お互いの役割「高齢者は子どもを導き、子どもは子どもなりの笑顔などで高齢者を癒す」を発揮し、交流できる機会を提供することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数等から効果測定を行い、参加者数 100 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（小学校全児童への周知）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

敬老会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 9 月頃

②実施場所又は地域

深江地区及び深江小学校

③対象者及び参加人数

参加人数：深江地域住民 約 700 名

スタッフ：約 50 名

④実施内容・方法

70 歳以上の高齢者の長寿のお祝いを行ったのち、小学校及び中学校の児童による演出等の多様なプログラムを実施する。

⑤他団体との連携

校下社会福祉協議会、地域振興会、民生委員会、女性会、青少年指導員会、青少年福祉委員会、PTA、防犯協会深江支部 など

(3) 事業目的

長年地域社会の発展に寄与してきた高齢者の方への感謝と敬意、地域住民の高齢者福祉への理解・関心を深めることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、アンケートなどから効果測定を行い、参加者満足度 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・ 回覧・ブログ・その他（案内状）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

福祉ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日の期間中に 1 回開催

②実施場所又は地域

深江会館、憩いの家など 深江地域

③対象者及び参加人数

参加人数：深江地域全住民 約 100 名

スタッフ：約 30 名

④実施内容・方法

福祉ふれあい部会の構成団体が各団体の特徴を活かし、住民に健康・福祉分野での生活向上を目指せるよう、食育をテーマにした飲食などの各ブースを出展し、体験できるイベントを開催する。

⑤他団体との連携

防犯協会、東成区保健福祉センター、東成区社会福祉協議会、子ども子育てプラザ、南部包括支援センター、深江地区相談窓口ランチ、IT 広報委員会 など

(3) 事業目的

地域住民が健康により目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指すとともに、保健・医療・福祉を通じて、ひとりひとりがつながっていることへの意識向上につなげることを目的とする。また、福祉ふれあい部会の構成団体が連携して地域活動に取り組むことを目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、アンケートなどから効果測定を行い、参加者満足度 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（各委員会からの案内など）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

健康講座

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日の期間中に 1 回程度開催

②実施場所又は地域

深江会館、憩いの家など 深江地域

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民 参加人数：約 30 名

スタッフ：約 5 名

④実施内容・方法

福祉ふれあい部会の構成団体が各団体の特徴を活かし、住民に健康・福祉分野での生活向上を目指せるよう、全住民向けの健康に関する講座を企画・運営する。

⑤他団体との連携

防犯協会、東成区保健福祉センター、東成区社会福祉協議会、子ども子育てプラザ、南部包括支援センター、深江地区相談窓口ランチ、IT 広報委員会 など

(3) 事業目的

地域住民が健康により目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指すとともに、保健・医療・福祉を通じて、ひとりひとりがつながっていることへの意識向上につなげることを目的とする。また、福祉ふれあい部会の構成団体が連携して地域活動に取り組むことを目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施回数、参加者数等をもとに効果測定を行い、参加人数 30 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

盆踊り大会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 8 月頃 2 日間開催

②実施場所又は地域

南深江公園

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民 参加者：約 2,000 名（2 日間）

スタッフ：約 50 名

④実施内容・方法

盆踊りをはじめ、各種団体による模擬店や演芸披露、子ども向けのレクリエーションなど、様々な催しを実施。

⑤他団体との連携

民生委員・青少年指導員会・青少年福祉委員会・子ども会・深江小学校PTA・女性会など

(3) 事業目的

日本の伝統文化である盆踊りを通じて地域住民の親睦と交流を図ることで安全・安心な交流を広げ、より豊かなコミュニティづくりを目指すことを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、アンケートなどの実績等をもとに効果測定を行い、参加者満足度 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

 ポスター・ 回覧・ ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校および深江地域、その他発表会等による各会場

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校校下住民 所属全 7 クラブ 参加者：約 2,000 人

スタッフ：約 15 名

④実施内容・方法

小学校の教室等を活用し、週 1 回から月 1 回まで様々な文化教室、サークル活動を開催し、適宜発表の場を設ける。

⑤他団体との連携

深江小学校体育施設開放事業、深江小学校、子ども会

(3) 事業目的

深江小学校の多目的室等を活用し、主に地域住民を対象に身近な講座等の開催を通じて、文化・学習活動や交流活動の場を設け、地域と学校の連携、生涯学習活動を通じた地域のコミュニティづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数などの実績状況により効果測定を行ない、参加者数 2000 人以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

向こう三軒両隣運動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年） 毎月第 1 日曜日 9:00～9:10 ごろ

②実施場所又は地域

深江小学校下

③対象者及び参加人数

参加者数：深江校下全住民 約 300 名

スタッフ：約 50 名

④実施内容・方法

毎月第 1 日曜日の朝 9 時から 10 分間程度、自宅の玄関前の清掃とあいさつ運動を実施する。また、南深江公園や地下鉄新深江駅 3 号出口の花壇整備運動も一緒に展開する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会

(3) 事業目的

隣近所で顔を合わせてあいさつを交わし、清掃することを通じて、地域のつながりをより一層深め、コミュニケーションの輪をひろげることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数などの実績等から効果測定を行い、参加者数 300 名以上、実施回数 10 回以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

緑化推進事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

南深江公園、西深江公園など

③対象者及び参加人数

参加者数：約 500 名 スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

花と緑部が中心となり、年間を通じて花壇の整備、花苗の育成、イベント開催時における緑化活動などを実施する。

⑤他団体との連携

真田山公園事務所、深江連合振興町会、公園愛護会

(3) 事業目的

花壇の整備、花苗や種子の頒布などを通じて、緑豊かな地域づくりと、緑化を通じたコミュニケーションの活性化に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数、イベントに向けた緑化実施などの実績等から効果検証を行い、緑化活動 20 回以上、参加者数 500 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、その他対外試合等による各会場

③対象者及び参加人数

対象者：主に深江小学校校下住民 全 8 クラブ 利用者：約 5,000 人

スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

週 1 回程度を基本に、小学校校庭および講堂にて、ソフトボール・卓球・ソフトテニス・バレーボールなど様々なクラブ活動を実施する。

④ 他団体との連携

生涯学習ルーム事業、深江小学校、子ども会

(3) 事業目的

深江小学校の運動場などを活用し、主に地域住民を対象に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域と学校の連携、地域のコミュニティづくり、住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

利用者数、実施回数などの実績等から効果測定を行い、利用者数 5000 名以上、実施回数 190 回以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東陽中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

東陽中学校（体育館・運動場）

③対象者及び参加人数

対象者：東陽中学校下地域住民 利用者：延べ4,000名 スタッフ：約10名

④実施内容・方法

運動場及び体育館でバレーボール、ソフトバレーボール、ソフトボール等体験型の活動や教室を実施する。

⑤ 他団体との連携

東陽中学校PTA、東陽中学校

(3) 事業目的

中学校の体育施設を開放することにより、スポーツ振興を図り、健康増進や住民交流の活性化を促進することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

年間を通じた利用者数を事業効果の測定方法とし、4000名以上の利用を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（中学校保護者にチラシ配布）

平成 30 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江 地域

事業計画書

(1) 補助事業名

歴史文化まつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

平成 30 年 11 月ごろ

②実施場所又は地域

南深江公園、深江小学校、深江稲荷神社、郷土資料館など深江地域各所

③対象者及び参加人数

対象者：深江校下全住民、東成区民 参加者：約 1,000 名

スタッフ：約 100 名

④実施内容・方法

学校、公園、社寺等で落語会、吹奏楽コーラスなどの演芸や生花展、絵画展、焼き芋などのブースを設け、名所旧跡をまわるスタンプラリーを実施するなど、深江の歴史文化に触れるイベントを開催する。

⑤他団体との連携

深江歴史文化まつり実行委員会、深江連合新興町会、深江小学校 P T A、東陽中学校 P T A、ひがしなり街道玉手箱、深江創生プロジェクト

(3) 事業目的

深江地域が持つ、歴史的・文化的背景を知り、住民たちが深江地域に愛着を持つとともに、まつりを通じた賑わいづくり、コミュニティの活性化に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、アンケート等から効果測定を行い、参加者満足度 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

